

シンハラ語補助動詞 *wa gannawa* の前項動詞

——日本語補助動詞テモラウとの比較を通して——

宮 岸 哲 也

Preceding Verbs of the Sinhala Auxiliary Verb *wa gannawa* Through a Comparison with the Japanese Auxiliary Verb *te morau*

Tetsuya MIYAGISHI

はじめに

スリランカは日本語教育が盛んであるが、この国の言語であるシンハラ語を母語とする学習者対象の日本語教育文法は、未整備のままである。このような日本語教育文法の構築には、日本語とシンハラ語の対照研究が欠かせないが、シンハラ語については、まだ不明な点が多いため対照研究が進んでいない。日本語授受表現の一つのテモラウ文に対応するシンハラ語の *wa gannawa* 文も、その特徴がまだ明らかになっていないものの一つである。

なお、*wa gannawa* 文は、基本的に1) 2) のような構造を持つ使役文である。*wa* は使役動詞を標示する接辞で、*gannawa* は動作主自身のために行う行為を文法的に示す補助動詞である。よって、*wa gannawa* 文は「自分のためにある行為を他人にさせる」ことを形式的に表す文である。1) では名詞 *oyaa* (あなた) が被使役者を表す後置詞 *lawā* を伴い、強制的な使役文となっており、2) では、*Ta* 格 (与格) 標示名詞 *oyaaTa* (あなたに) が *kiyala* (言って) を伴い、1) よりも強制力が弱まる依頼的な使役文となっている。

- 1) *mama oyaa lawā kəəma hadawa gatta.*
私(主格) あなた(被使役者格) ご飯(対格) 作らせる(使役動詞) もらった(補助動詞)
= 私はあなたに (命じて) ご飯を作らせた [強制的] = 作ってもらった。
- 2) *mama oyaaTa kiyala kəəma hadawa gatta.*
私(主格) あなた(与格) 言って ご飯(対格) 作らせる(使役動詞) もらった(補助動詞)
= 私はあなたに言ってご飯を作らせた [依頼] = 作ってもらった。

テモラウ文と対比させた *wa gannawa* 文の意味的特徴として、Priyadarshani (2008: 18) は恩恵の意味を含んだり、使役行為をやわらげる表現として使われたりするようにテモラウ文と共通点がある一方、場合により強制的意味を持つことでテモラウ文とは意味的に異なる部分もあると述べている。しかし、私見ではこの二つの構文の間には、意味的な違いだけでなく、表現として適用できる範囲も違うと考えている。つまりテモラウは様々な前項動詞と結びつくのに対し、*wa gannawa* はテモラウほど多種の前項動詞とは結びつかない。

小論では、*wa gannawa* が取り得る、或いは取り得ない前項動詞の特徴について明らかにし、テモラウと比較しながら、シンハラ語母語話者対象の日本語教育への提言に繋げたい。

1. 先行研究

シンハラ語の *wa gannawa* 文を授受補助動詞文の一つとして捉え、日本語のテモラウ文に相当することを研究論文の中で指摘したのは、Priyadarshani (2008) が最初である。これに対し、テモラウ文に対応するシンハラ語表現の翻訳上の対応を調べた宮岸 (2009) では、前項動詞により必ずしもテモラウ文が *wa gannawa* 文と対応しないことや、場合によって他の表現が対応していることを指摘した。ただ、いずれの研究でも *wa gannawa* 文の詳細な分析は行われていなかった。

なお、この *wa gannawa* が取り得る前項動詞については、Priyadarshani (2008) が簡単にはあるがシンハラ語の不規則動詞¹⁾は授受補助動詞表現を作ることができないと指摘している。つまり、*wa gannawa* がどの前項動詞を取り得るかは、動詞の形態によるとしている。一方宮岸 (2010) は、日本語のテクレル・テヤル文に相当する *la denawa* 文を調べた結果、前項動詞になるかどうかは、動詞の形態ではなく意味により決まるとしている。ただ、*wa gannawa* がどのような前項動詞を取るかについては、まだ調査がない。よって、*wa gannawa* が取り得る、或いは取り得ない前項動詞がどのようなもので、それは、動詞の形態と意味のどちらが関係するのか議論する必要がある。そして、動詞の意味的特徴が関係するのであれば、それはどのような特徴なのかを明らかにしなければならない。

2. 調査の方法

そこで、*wa gannawa* 文175例について、「適格」「不適格」「判断できない」のうち一つを選択させるシンハラ語の質問票を作成した。*wa gannawa* 文175例は、様々な動詞を前項動詞に持つテモラウ文を *wa gannawa* 文に形式的に変換したものである。なお、例文が多いため、175例文を87例文と88例文に分け、それぞれ質問票 A・B とした。

調査対象は46名のシンハラ語母語話者で、質問票 A・B にそれぞれ21名と25名から回答を得た。そして、それぞれの例文につき、適格と判断した人の数を、適格・不適格・判断できないと回答した人の合計数で割り、小数第4位以下を四捨五入し小数第3位まで求めた。よって、数値が1に近いほど適格性が高く、0に近いほど適格性が低いことになる。

結果は表1～5の通りであるが、便宜的に① *wa gannawa* 文として適格か適格性が高い文 (1 > 数値 ≥ 0.8)、② *wa gannawa* 文として適格性がやや高い文 (0.8 > 数値 ≥ 0.6)、③ *wa gannawa* 文として適格性の判断が分かれる文 (0.6 > 数値 ≥ 0.4)、④ *wa gannawa* 文として適格性が低い文 (0.4 > 数値 ≥ 0.2)、⑤ *wa gannawa* 文として適格性が極めて低いか、適切ではない文 (0.2 > 数値 ≥ 0) の5つに分けて示した。

1) シンハラ語の不規則動詞については、宮岸 (2010) を参照されたい。

3. 調査の結果と考察

3.1 *wa gannawa* 文として適格か適格性が高い文

表1は *wa gannawa* 文として適格か適格性が高い文を示したものである。1から71までの例文に共通して言えることは、具体的で物理的な活動・行動を表す動詞が前項動詞となっていることである。これらの動詞が示す動作は、命令や依頼を受けて行う動作としても違和感がなく、強制や依頼の意味を持つ *wa gannawa* 文も容易に作るができるのだろう。注意したいのは、64 *balanawa* (見る) を前項動詞に持つ文であり、これは私の絵を見てくれたことに感謝したのではなく、絵を見て問題がないかチェックを依頼した文である。

なお、表1～5の*は、前項動詞が不規則動詞である例を示している。不規則動詞であっても適格な文として判断される例6, 23, 39, 48, 51, 67, 69は、不規則動詞がシンハラ語授受表現の前項動詞にはならないとする Priyadarshani (2008) の説を覆すものである。

表1 *wa gannawa* 文として適格か適格性が高い文

1	<i>mama eyaa lawa kuNu tika wisi karawa gatta.</i>	私は彼にゴミを捨ててもらった。	1
2	<i>mama eyaa lawa siitala wuu mage aⁿga blænkeeTuwen wassawa gatta.</i>	私は彼に冷たくなった私の体を毛布で包んでもらった。	1
3	<i>mama eyaa lawa baDu suuTkees tuLa ahurawa gatta.</i>	私は彼に荷物をスーツケースに詰めてもらった。	1
4	<i>mama eyaa lawa loriyaTa baDu paTawawa gatta.</i>	私は彼にトラックに荷物を積んでもらった。	1
5	<i>mama eyaa lawa lipi gonuwaTa atsan karawa gatta.</i>	私は彼に書類にサインしてもらった。	1
6	* <i>mama eyaa lawa duuwili pisa dammawa gatta.</i>	私は彼にほこりをはたいてもらった。	1
7	<i>mama eyaa lawa Tayip karawa gatta.</i>	私は彼にタイプをしてもらった。	1
8	<i>mama eyaa lawa wæDaya karawa gatta.</i>	私は彼に仕事をしてもらった。	1
9	<i>mama eyaa lawa mage koNDee kaḥḥawa gatta.</i>	私は彼に私に私の髪を切ってもらった。	1
10	<i>mama eyaa lawa rooda puTuwa tallu karawa gatta.</i>	私は彼に車いすを押してもらった。	1
11	<i>mama eyaa lawa siitala wuu koopi uNusum karawa gatta.</i>	私は彼に冷えたコーヒーを温めてもらった。	1
12	<i>mama eyaa lawa mage kaamaraya sarasawa gatta.</i>	私は彼に私に私の部屋を飾ってもらった。	1
13	<i>mama eyaa lawa potak wikuNawa gatta.</i>	私は彼に私に本を売ってもらった。	1
14	<i>mama eyaa lawa mage ræwula baawa gatta.</i>	私は彼に私の髯を剃ってもらった。	1
15	<i>mama æya lawa sweTaraya gotawa gatta.</i>	私は彼女にセーターを編んでもらった。	1
16	<i>mama eyaa lawa aapḥa puccawa gatta.</i>	私は彼に私にアーツパを焼いてもらった。	1
17	<i>mama eyaa lawa mage hisa pirimæddawa gatta.</i>	私は彼に私の頭をなでてもらった。	1
18	<i>mama eyaa lawa piyaanoowa waadanaya karawa gatta.</i>	私は彼にピアノを弾いてもらった。	1

19	<i>mama eyaa lawa giyyak gaayanaa karawa gatta.</i>	私は彼に歌を歌ってもらった。	1
20	<i>mama eyaa lawa kœⁿda uyawa gatta.</i>	私は彼に私に粥をたいてもらった。	1
21	<i>mama eyaa lawa potak tæpæl karawa gatta.</i>	私は彼に本を郵送してもらった。	1
22	<i>mama eyaa lawa mage hisehi tel galwawa gatta.</i>	私は彼に私の髪に油をつけてもらった。	1
23	<i>*mama eyaa lawa liyumak genwa gatta.</i>	私は彼に私に手紙を届けてもらった。	1
24	<i>mama eyaa lawa mage wattee gahak pœLa karawa gatta.</i>	私は彼に私の庭に木を植えてもらった。	1
25	<i>mama eyaa lawa kaamaraya uNusum karawa gatta.</i>	私は彼に部屋を暖めてもらった。	1
26	<i>mama eyaa lawa gedaraTa æralawa gatta.</i>	私は彼に家まで送ってもらった。	0.96
27	<i>mama eyaa lawa siitakaraNaya ærawa gatta.</i>	私は彼に冷蔵庫を開けてもらった。	0.96
28	<i>mama eyaa lawa poosTar alawawa gatta.</i>	私は彼にポスターを貼ってもらった。	0.96
29	<i>mama eyaa lawa keek kappawa gatta.</i>	私は彼に私にケーキを切ってもらった。	0.96
30	<i>mama eyaa lawa siitala wuu mage dœat uNusum karawa gatta.</i>	私は彼に冷たくなった私の手を暖めてもらった。	0.96
31	<i>mama eyaa lawa Tayiþ gassawa gatta.</i>	私は彼にタイプを打ってもらった。	0.96
32	<i>mama eyaa lawa hæma deyak ma pariiksha karawa gatta.</i>	私は彼にあらゆることを調べてもらった。	0.96
33	<i>mama eyaa lawa poLowe waLak haarawa gatta.</i>	私は彼に地面に穴を掘ってもらった。	0.96
34	<i>mama eyaa lawa geyak tanawa gatta.</i>	私は彼に私に家を建ててもらった。	0.96
35	<i>mama eyaa lawa kaaryaalayen wædagat toraturu assawa gatta.</i>	私は彼に会社から重要な情報を聞いてもらった。	0.95
36	<i>mama eyaa lawa mudal upayawa gatta.</i>	私は彼に私にお金を稼いでもらった。	0.95
37	<i>mama eyaa lawa pot bedawa gatta.</i>	私は彼に私に本を配ってもらった。	0.95
38	<i>mama eyaa lawa mage bææg eka ussawa gatta.</i>	私は彼に私のカバンを持ち上げてもらった。	0.95
39	<i>*mama eyaa lawa maa idiriyen potak tiyawaa gatta.</i>	私は彼に私の前に本を置いてもらった。	0.95
40	<i>mama eyaa lawa seewikaawakaTa aⁿDa gassawa gatta.</i>	私は彼に使用人を呼んでもらった。	0.92
41	<i>mama eyaa lawa wœDaya awasan karawa gatta.</i>	私は彼に仕事を終わらせてもらった。	0.92
42	<i>mama eyaa lawa maawa situwam karawa gatta.</i>	私は彼に描ってもらった。	0.92
43	<i>mama eyaa lawa pot ussawa gatta.</i>	私は彼に本を持ってもらった。	0.92
44	<i>mama eyaa lawa Telipoon karawa gatta.</i>	私は彼に電話してもらった。	0.9
45	<i>mama eyaa lawa poronduwa ishTa karawa gatta.</i>	私は彼に約束を実行してもらった。	0.9
46	<i>mama eyaa lawa wœDaya hamaara karawa gatta.</i>	私は彼に仕事をやめてもらった。	0.9
47	<i>mama eyaa lawa waahana natara karawa gatta.</i>	私は彼に私のために車をとめてもらった。	0.9

48	<i>*mama eyaa lawa ee hiⁿgannaawa yawaa gatta.</i>	私は彼にその乞食を追い払ってもらった。	0.9
49	<i>mama eyaa lawa wæDaya aaramha karawa gatta.</i>	私は彼に仕事を始めてもらった。	0.9
50	<i>eyaa maa lawa salli yawawa gatta.</i>	彼は私にお金を送らせた。「送ってもらった」は非文)	0.88
51	<i>*mama æya lawa leensuwakin mage daaDiya pihaa dammawa gatta.</i>	私は彼女にハンカチで私の汗を拭いてもらった。	0.88
52	<i>mama eyaa lawa mage putawa gedaraTa ærawa gatta.</i>	私は彼に私の子どもを家に連れてきてもらった。	0.88
53	<i>mama eyaa lawa maTa hoⁿdama ekak toorawa gatta.</i>	私は彼に私に一番良いものを選んでもらった。	0.88
54	<i>mama eyaa lawa kœæma kawa gatta.</i>	私は彼にご飯を食べさせてもらった。	0.88
55	<i>mama eyaa lawa wiwaahaya ikman karawa gatta.</i>	私は彼に結婚を急いでもらった。	0.88
56	<i>mama eyaa lawa sammaadam karawa gatta.</i>	私は彼に寄付してもらった。	0.86
57	<i>mama eyaa lawa barakin nidahas karawa gatta.</i>	私は彼に私を重荷から解放してもらった。	0.86
58	<i>mama eyaa lawa æyawa as karawa gatta.</i>	私は彼に彼女を解雇してもらった。	0.85
59	<i>mama eyaa lawa samaawa illawa gatta.</i>	私は彼に謝ってもらった。	0.85
60	<i>mama eyaa lawa mage taattawa hoyawa gatta.</i>	私は彼に私の父を探してもらった。	0.85
61	<i>mama eyaa lawa kamisaya massawa gatta.</i>	私は彼に私にシャツを縫ってもらった。	0.85
62	<i>mama eyaa lawa maawa situwamaTa naggawa gatta.</i>	私は彼に私を絵に描いてもらった。	0.85
63	<i>mama eyaa lawa maawa ussawa gatta.</i>	私は彼に本を持ちあげてもらった。	0.84
64	<i>mama eyaa lawa mage citraya balawa gatta.</i>	私は彼に私の絵を見てもらった。	0.84
65	<i>mama eyaa lawa sinhala praguNa karawa gatta.</i>	私は彼にシンハラ語を学んでもらった。	0.83
66	<i>mama eyaa lawa awadi karawa gatta.</i>	私は彼に起こしてもらった。	0.83
67	<i>*mama eyaa lawa mage bææg eka genwa gatta.</i>	私は彼に私のカバンを持ってもらった。	0.83
68	<i>mama eyaa lawa babaawa nidi karawa gatta.</i>	私は彼に赤ん坊を寝かせてもらった。	0.81
69	<i>*mama eyaa lawa tee geewa gatta.</i>	私は彼に私に紅茶を持ってきてもらった。	0.8
70	<i>mama eyaa lawa mudal ituru karawa gatta.</i>	私は彼に私にお金を残してもらった。	0.8
71	<i>mama eyaa lawa kiyawa gatta.</i>	私は彼に読んでもらった。	0.8

3.2 *wa gannawa* 文として適格性がやや高い文

表2は *wa gannawa* 文として適格性がやや高い文を示している。ここでも具体的な活動・行動を表す動詞が多くを占めている。表1で示した同様の動詞と比べて適格性が若干下がる理由については不明であるが、筆者自身の翻訳によるシンハラ語文に不自然さがあったのかもしれない。このことについては、更なる詳細な研究が必要である。

表2の下位にある93 *aacaara karanawa* (挨拶する) と100 *stuti karanawa* (お礼する) は、働

きかけではなく態度を表す動詞であるが、これらの行為を強制的に行わせて利益を得ることは、何らかの特別な状況が必要であるため、適格性がやや下がったものと考えられる。また、88 *sangraha karanawa* (もてなす)、97 *tæægi karanawa* (贈る)、101 *aaraadhaanaa karanawa* (ご馳走する) のように本来、動作主の自発的な好意に基づいて行われる行為の場合も、他者の働きかけにより、強制・或いは依頼するのは、あまり常識的ではないと考えられるのかもしれない。

更に90 *kæmati karanawa* (満足する) のように精神状態の変化を表す動詞、96 *diri gannawa* (励ます)、99 *satutu karanawa* (喜ばせる) のように心理的な働きかけを表す動詞もあるが、相手の心理状態を強制的に変えて利益を得るような行為も特殊と考えられるのだろう。

83, 84, 92, 96は不規則動詞であるが、適格性が若干下がった理由もそのためだろう。

表2 *wa gannawa* 文として適格性がやや高い文

72	<i>mama eyaa lawa æyawa þannawa gatta.</i>	私は彼に彼女を追放してもらった。	0.79
73	<i>mama eyaa lawa wæDaya natara karawa gatta.</i>	私は彼に仕事をやめてもらった。	0.79
74	<i>mama eyaa lawa riya þadawawa gatta.</i>	私は彼に車を運転してもらった。	0.76
75	<i>mama eyaa lawa bittarayak bædda gatta.</i>	私は彼に私に卵を焼いてもらった。	0.76
76	<i>mama eyaa lawa anussaaanaa karawa gatta.</i>	私は彼に説教してもらった。	0.76
77	<i>mama eyaa lawa ugannawa gatta.</i>	私は彼に教えてもらった。	0.76
78	<i>mama eyaawa maat ekka bas ekaTa nagga gatta.</i>	私は彼に私と一緒にバスに乗ってもらった。	0.76
79	<i>mama eyaa lawa naraka minissu marawa gatta.</i>	私は彼に悪人を殺してもらった。	0.76
80	<i>mama eyaa lawa aⁿDa gassawa gatta.</i>	私は彼に呼んでももらった。	0.75
81	<i>mama deepala weLeⁿda niyeejitayaa lawa mage iDama wæDi milaTa komþaniyakaTa wikuNawa gatta.</i>	私は不動産業者に私の土地を高い値段で会社に売ってもらった。	0.75
82	<i>mama eyaa lawa minisunTa þot bedawa gatta.</i>	私は彼に、人々に本を配ってもらった。	0.72
83	<i>*mama eyaa lawa maa wenuwaTa salli gewa gatta.</i>	私は彼に私に代わってお金を払ってもらった。	0.72
84	<i>*mama eyaa lawa iDamak miLaTa ganwa gatta.</i>	私は彼に土地を買ってもらった。	0.72
85	<i>mama eyaa lawa þaarsalaya ihawa gatta.</i>	私は彼に私に包みを解いてもらった。	0.72
86	<i>mama mage þutaa lawa mahansiyen wæDa karawa gatta.</i>	私の子供に一生懸命働いてもらった。	0.72
87	<i>mama eyaa lawa eyaage kaamarayaTa yanna maga þenwawa gatta.</i>	私は彼に彼の部屋に行く通路を案内してもらった。	0.71
88	<i>mama eyaa lawa sangraha karawa gatta.</i>	私は彼にもてなしてもらった。	0.71
89	<i>mama eyaa lawa mage niyamaya anugamanaya karawa gatta.</i>	私は彼に私の命令に従ってもらった。	0.7
90	<i>mama eyaa lawa mage udawwaTa kæmati karawa gatta.</i>	私は彼に私の助けに満足してもらった。	0.7
91	<i>mama eyaa lawa eyaage kaamarayaTa maga þenwawa gatta.</i>	私は彼に彼の部屋までの通路を案内してもらった。	0.68
92	<i>*mama eyaa lawa salli gewawa gatta.</i>	私は彼にお金を払ってもらった。	0.67

93	<i>mama eyaa lawa aacaara karawa gatta.</i>	私は彼に挨拶してもらった。	0.65
94	<i>mama eyaa lawa yakshayaagen ææt karawa gatta.</i>	私は彼に悪魔から引き離してもらった。	0.64
95	<i>mama ayiyaa lawa maTa karadara karapu kenekuTa gassawa gatta.</i>	私は兄に私を困らせたやつを殴ってもらった。	0.63
96	<i>*mama eyaa lawa maawa diri ganwa gatta.</i>	私は彼に励ましてもらった。	0.63
97	<i>mama eyaa lawa potak tæægi karawa gatta.</i>	私は彼に本を贈ってもらった。	0.62
98	<i>mama eyaa lawa wædagat toraturu danwawa gatta.</i>	私は彼に重要な情報を知らせてもらった。	0.62
99	<i>mama eyaa lawa maawa satuTu karawa gatta.</i>	私は彼に私を喜ばせてもらった。	0.62
100	<i>mama eyaa lawa maTa stuti karawa gatta.</i>	私は彼にお礼してもらった。	0.6
101	<i>mama eyaa lawa kææmaTa aaraadhanaa karawa gatta.</i>	私は彼にご飯をご馳走してもらった。	0.6

3.3 *wa gannawa* 文として適格性の判断が分かれる文

表3は、*wa gannawa* 文として適格性の判断が分かれる文を挙げたものである。ここでは110 *anumata karanawa* (許す), 111 *suba patanawa* (祝福する), 119 *sihipat karanawa* (思う), 121 *prasãnsaa karanawa* (感謝する), 122 *ekaⁿga karanawa* (同意する), 123 *praarthana karanawa* (祈る), 127 *garu karanawa* (尊重する), 132 *anukampaa karanawa* (同情する), 134 *wiweecanaya karanawa* (避難する) のように、精神的な態度を表す動詞が多くみられる。また、心理的な働きかけを表す動詞として108 *sansun karanawa* (癒す) があるが、自分自身の精神状態を被使役者によって命令的に変えさせるのは、確かに不自然である。

その他、具体的な活動・行動を表す動詞でも、102 *taDi baanawa* (叩く), 133 *maranawa* (殺す) は、その行為が使役者の利益にならず、結果的に適格かどうかの判断が分かれたものと考えられる。また、106 *beeranawa* (守る), 113 *turul karanawa* (抱く), 114 *awawaada karanawa* (忠告する), 129 *dos kiyana* (叱る), 130 *wæDaTa baⁿdanawa* (雇う) などの動詞は、本来的に動作主の好意に基づく行動であるため、それを被使役者に行わせるという事態も不自然である。

128 *huwamaaru karanawa* (交換する) がなぜ、適格性について判断が分かれたについては、例文に *mama* (私が) と *mamat ekka* (私と) というように「私」が2度も出てくる冗長な文にあっていうためかもしれない。103, 105, 131は不規則動詞であるが、それが理由で不適格と判断されたかかもしれない。

表3 *wa gannawa* 文として適格性の判断が分かれる文

102	<i>eyaa maa lawa taDi baawa gatta.</i>	彼は私に叩かせた。(「叩いてもらった」は非文)	0.58
103	<i>*mama eyaa lawa matpæn þowa gatta.</i>	私は彼にお酒を飲ませてもらった。	0.57
104	<i>mama eyaa lawa næTumak naTawa gatta.</i>	私は彼に踊りを踊ってもらった。	0.57
105	<i>*mama eyaa lawa pasumbiyen salli ganwa gatta.</i>	私は彼に財布からお金を取り出してもらった。	0.56
106	<i>mama eyaa lawa anaturuwalin beerawa gatta.</i>	私は彼に私を危険から守ってもらった。	0.56

107	<i>mama eyaa lawa mage æⁿdum ewa gatta.</i>	私は彼に私の服を届けてもらった。	0.55
108	<i>mama eyaa lawa maawa sansun karawa gatta.</i>	私は彼に癒してもらった。	0.54
109	<i>mama eyaa lawa sinhala hadaarawa gatta.</i>	私は彼にシンハラ語を習ってもらった。	0.54
110	<i>mama eyaa lawa maat ekka wiwaaha wiimaTa anumata karawa gatta.</i>	私は彼に私と結婚することを許してもらった。	0.53
111	<i>mama eyaa lawa suba patawa gatta.</i>	私は彼に祝福してもらった。	0.52
112	<i>mama eyaa lawa salli ewawa gatta.</i>	私は彼にお金を送ってもらった。	0.52
113	<i>mama eyaa lawa turul karawa gatta.</i>	私は彼に抱きしめてもらった。	0.52
114	<i>mama eyaa lawa awawaada karawa gatta.</i>	私は彼に忠告してもらった。	0.52
115	<i>mama eyaa lawa maa wenuwaTa æyaTa salli gewawa gatta.</i>	私は彼に私に代わって彼女にお金を払ってもらった。	0.52
116	<i>mama eyaa lawa maat ekka wiwaaha wiimaTa tiiraNaya karawa gatta.</i>	私は彼に私と結婚することを決めてもらった。	0.5
117	<i>mama eyaa lawa maawa Laⁿgin siTawa gatta.</i>	私は彼にそばにいてもらった。	0.5
118	<i>mama eyaa lawa sanasawa gatta.</i>	私は彼にいたわってもらった。	0.5
119	<i>mama eyaaTa kiyala maawa sihipat karawa gatta.</i>	私は彼に思ってもらった。	0.5
120	<i>mama eyaa lawa maawa beerawa gatta.</i>	私は彼に私を守ってもらった。	0.5
121	<i>mama eyaa lawa mage udawaTa prassansaa karawa gatta.</i>	私は彼に私の援助に感謝してもらった。	0.48
122	<i>mama eyaa lawa mage adahasa ekaⁿga karawa gatta.</i>	私は彼に私の考えに同意してもらった。	0.48
123	<i>mama eyaa lawa mage satuTa praarthana karawa gatta.</i>	私は彼に私の幸せを祈ってもらった。	0.48
124	<i>mama eyaa lawa potak pennawa gatta.</i>	私は彼に本を見せてもらった。	0.48
125	<i>mama mage krakaT kaNDaayama lawa taraⁿgaya jayagrahaNaya karawa gatta.</i>	私のクリケットチームは私のために試合に勝ってもらった。	0.47
126	<i>mama eyaa lawa mage hæⁿgiimaTa garu karawa gatta.</i>	私は彼に私の考えを尊重してもらった。	0.45
127	<i>mama eyaa lawa maat ekka liyum huwamaaru karawa gatta.</i>	私は彼に私と手紙を交換してもらった。	0.45
128	<i>mama eyaa lawa dos kiyawa gatta.</i>	私は彼に叱ってもらった。	0.44
129	<i>mama eyaa lawa wæDaTa baⁿdawa gatta.</i>	私は彼に雇ってもらった。	0.42
130	<i>*mama eyaa lawa wæDaya kara gena yawa gatta.</i>	私は彼に仕事を続けてもらった。	0.42
131	<i>mama eyaa lawa anukampaa karawa gatta.</i>	私は彼に同情してもらった。	0.42
132	<i>eyaa maa lawa eyaawa marawa gatta.</i>	彼は私に自分を殺させた。(「殺してもらった」は非文)	0.4
133	<i>mama eyaa lawa æyawa wiweecanaya karawa gatta.</i>	私は彼に彼女を非難してもらった。	0.4

3.4 *wa gannawa* 文として適格性が低い文

表4は *wa gannawa* 文として適格性が低い文を挙げている。ここでも表3で挙げられた動詞と同様に、具体的な動作よりも、精神的、内面的な状態や働きを表す動詞が多いことが注目される。137 *aswasanawa* (安心する), 138 *amataka karanawa* (忘れる), 141 *awaboodha karanawa* (理解する), 147 *matak karanawa* (覚える), 149 *truptimat karanawa* (満足する) のような心理的な状態変化を表す動詞, 139 *agee karanawa* (ほめる), 142 *gaurawa karanawa* (尊敬する), 146 *anugamanaya karanawa* (見習う) のような心理的な態度を表す動詞, 155 *kalpanaa karanawa* (考える) のように精神活動を表す動詞, 145 *sanasanawa* (慰める) のような心理的な働きかけを表す動詞が *wa gannawa* 文としての適切性が低い。

一方、具体的な動作であっても、151 *pratiya prakaassā karanawa* (祝う) のような動詞が *wa gannawa* の前項動詞として適切性が低いのは、前述の通り本来的に動作主の好意に基づく行動であるため、被使役者を通して行わせるという事態が不自然と感じられたのだろう。

では、145 *labanawa* (受け取る), 150 *ahanawa* (聞く), 152 *tooranawa* (選ぶ) のような動作主の好意が含まれているわけではない具体的な動作を表す動詞が、ここで適格性を欠くものと判断されたのはどうしてであろうか。ここで考えられるのは、動詞だけでなく文全体で考えることの必要性である。表1の35では表4の150と同じように動詞の *ahanawa* (聞く) が使われているが、35の文はほぼ適格であると判断されているのに対し、150の文は適格ではないと判断されている。その理由は、35の「重要な情報を聞く」ことを命令的に行わせることは一般的に理解可能な行為であっても、150の「悩みを聞く」ことを命令的に行わせることは不可解で、通常には考えられない行為だからでないだろうか。145 *labanawa* (受け取る) と152 *tooranawa* (選ぶ) についても、「恋文を受け取る」ことと「結婚相手に自分を選ぶ」ことを強制的に行わせることは常識的でない行為である。調査後にシンハラ語母語話者の一人の被験者に聞いたところ、145や152などの表現は自尊心が許さないとの意見もあった。

なお、153 *milaTa gannawa* (買う) は、不規則動詞であるために不適格な文として判断された可能性もあるが、表1の84でも同じ動詞が使われているにも関わらず、適格性が高い文として判断されたのはなぜだろうか。81の文では、彼から土地を買い与えてもらい土地が自分のものになるので、使役者である *mama* (私) が利益を受けることは理解しやすい。一方、153は不動産業者が自分の土地を買ったことにより、使役者である *mama* (私) が利益を受けるという意味であるが、実際に土地を得たのは、使役者ではなく不動産業者である。よって、使役者と不動産業者のどちらに利益があるのか、分かりにくいのだろう。

文全体で考えるべきである例としては、更に144 *ridanawa* (苦しめる) と148 *daDuwam karanawa* (こらしめる) もある。これらの動詞は、102 *taDi baanawa* (叩く), 132 *maranawa* (殺す), 134 *gahanawa* (叩く) と同様、対象となる相手に悪い影響を与えるという語義としては共通しているが、144と148の文は、102, 132, 134の文とは異なり、使役者が被使役者に対し、使役者自身が害を被るような行為をさせるというような文意ではない。144と148の文では、害を被るのは使役者ではなく、使役者・被使役者以外の第三者である。144と148の文の考えられる文脈としては、第三者である彼女への仕返しであり、これにより使役者は精神的な恩恵を受けるので、*wa gannawa* 文としては適切ではないかと考えたくなる。実際に、144と148の文と同様に、使役者が被使役者を通して第三者に影響を及ぼすことにより利益を得るという文では、表1の48「乞食を追い払う」、52「子供を家に連れてくる」。58「彼女を解雇する」、68「赤ん坊を寝かせる」

のように適格性の高いものもある。ただ、144と148の文は、48、52、58、68の文とは異なり、明らかに仕返しとしての意味を持っている。このような仕返しという意味合いで *wa gannawa* 文が使われにくいということも考えられるが、これについては更に調査が必要であろう。

なお、141は、154と同様に *gannawa* という不規則動詞が前項動詞になっているが、不規則動詞であるために不適格と判断されたかのかもしれない。

表4 *wa gannawa* 文として適格性が低い文

134	<i>eyaa maa lawa gassawa gatta.</i>	彼は私に叩かせた（「叩いてもらった」は非文）	0.38
135	<i>mama eyaa lawa suratal karawa gatta.</i>	私は彼にかわいがってもらった。	0.38
136	<i>mama eyaa lawa dikkasaada karawa gatta.</i>	私は彼に私と離婚してもらった。	0.38
137	<i>mama eyaa lawa maawa aswasawa gatta.</i>	私は彼に私を安心させてもらった。	0.38
138	<i>mama eyaa lawa mage wærcædda amataka karawa gatta.</i>	私は彼に私の過ちを忘れてもらった。	0.36
139	<i>mama eyaa lawa agee karawa gatta.</i>	私は彼にほめてもらった。	0.36
140	* <i>mama eyaa lawa piLi ganwa gatta.</i>	私は彼に出迎えてもらった。	0.35
141	<i>mama eyaa lawa maawa awaboodha karawa gatta.</i>	私は彼に私を理解してもらった。	0.35
142	<i>mama eyaa lawa gaurawa karawa gatta.</i>	私は彼に尊敬してもらった。	0.35
143	<i>mama eyaa lawa sanasawa gatta.</i>	私は彼になぐさめてもらった。	0.35
144	<i>mama eyaa lawa æyawa ridawa gatta.</i>	私は彼に彼女を苦しめてもらった。	0.35
145	<i>mama eyaa lawa mage pem pata labawa gatta.</i>	私は彼に私の恋文を受け取ってもらった。	0.33
146	<i>mama eyaa lawa anugamanaya karawa gatta.</i>	私は彼に見習ってもらった。	0.3
147	<i>mama eyaa lawa maawa matak karawa gatta.</i>	私は彼に私を覚えてもらった。	0.3
148	<i>mama eyaa lawa ææTa daDuwam karawa gatta.</i>	私は彼に彼女をこらしめてもらった。	0.3
149	<i>mama eyaa lawa mage udawwaTa truptimat karawa gatta.</i>	私は彼に私の援助に満足してもらった。	0.28
150	<i>mama eyaa lawa mage karadara assawa gatta.</i>	私は彼に私の悩みを聞いてもらった。	0.28
151	<i>mama eyaa lawa mage upan dinayaTa maa pratiya prakaaśa karawa gatta.</i>	私は彼に私の誕生日に私を祝ってもらった。	0.28
152	<i>mama eyaa lawa maawa wiwaahasahakaruwaa wassayen toorawa gatta.</i>	私は彼に私を結婚相手として選んでもらった。	0.25
153	* <i>mama deepala weLeⁿda niyeejitayaa lawa mage iDama wæDi milaTa ganwa gatta.</i>	私は不動産屋に私の土地を高い値段で買ってもらった。	0.25
154	<i>mama eyaa lawa mage rahasa nokiyawa gatta.</i>	私は彼に私の秘密を話さないでもらった。	0.2
155	<i>mama eyaa lawa mage wiwaahaya gæna kalpanaa karawa gatta.</i>	私は彼に私の結婚について考えてもらった。	0.2

3.5 *wa gannawa* 文として適格性が極めて低いか、適切ではない文

表5は *wa gannawa* 文として適格性が極めて低いか、適切ではない文を示している。ここでも、156 *apeekshaa karanawa* (待つ), 157 *aadarśayaTa gannawa* (見習う), 159 *aadaraya karanawa* (愛する), 160 *iTaa gannawa* (決心する), 162 *ælm karanawa* (好む), 168 *wuwamanaa karanawa* (必要とする), 174 *wisśwaasa karanawa* (信じる) のように、多くの精神的な態度を表す動詞を取り上げることができる。

165 *ekaTa sellam karanawa* (一緒に遊ぶ), 169 *ekka gaman karanawa* (一緒に行く), 170 *ekka yanawa* (一緒に行く) のような共同動作の場合も、*wa gannawa* 文としては不適切なものと考えられているようである。ただ、表2の78「一緒にバスに乗る」は適格性がやや高いと判断されているので、どのような共同動作が *wa gannawa* 文として適格性が高いのか更に調べる必要がある。

166の *muNa gahanawa* (会う) という行為について、*wa gannawa* 文が不適切だと考えられているのも特徴的であるが、この動詞が偶然に会うという非意図的行為であることが関係しているためかもしれない。非意図的行為という点では、158と173の *prasuuta karanawa*, 172 *miya yanawa* (死ぬ) の動詞についても言えることである。

164 *biriⁿda karanawa* (妻にする) と171 *wiwaaha karanawa* (結婚する) が不適格な理由は、先ほどの145, 152と同じように自尊心的に不自然な表現として捉えられるからだろう。

163 *nawatanawa* (泊まる) が許容されないのは、他人を家に泊めることは、直接的には面倒な行為であるのにも関わらず、それを他人に強制して利益を得るということが意味的に理解されにくいかもしれない。

その他、動作主の好意による行為の161 *galawa gannawa* (救う) や、直接的に使役者の利益に繋がらない171 *igena gannawaa* (勉強する) などが不適格とされるのは、意味的な理由なのか、*gannwa* という不規則動詞が前項動詞となっているためなのかは不明である。

表5 *wa gannawa* 文として適格性が極めて低いか、適切ではない文

156	<i>mama eyaa lawa apeekshaa karawa gatta.</i>	私は彼に待ってもらった。	0.17
157	* <i>mama eyaa lawa aadarśayaTa ganwa gatta.</i>	私は彼に見習ってもらった。	0.17
158	<i>mama ammaa lawa daruweku prasuuta karawa gatta.</i>	私は母に子どもを産んでもらった。	0.17
159	<i>mama eyaaTa kiyala maawa aadaraya karawa gatta.</i>	私は彼に言って私を愛してもらった。	0.17
160	* <i>mama eyaa lawa maat ekka wiwaaha wiimaTa iTaa ganwa gatta.</i>	私は彼に私と結婚することを決心してもらった。	0.16
161	* <i>mama eyaa lawa galawa ganwa gatta.</i>	私は彼に救ってもらった。	0.15
162	<i>mama eyaa lawa mage kawiyaaTa ælm karawa gatta.</i>	私は彼に私の詩を好んでもらった。	0.15
163	<i>mama eyaa lawa mage gedara nawatawa gatta.</i>	私は彼に私の家に泊まってもらった。	0.15
164	<i>mama eyaa lawa eyaage biriⁿda karawa gatta.</i>	私は彼に彼の妻にってもらった。	0.12
165	<i>mama eyaa lawa ekaTa sellam karawa gatta.</i>	私は彼と一緒に遊んでもらった。	0.12
166	<i>mama eyaa lawa maawa muNa gassaa gatta.</i>	私は彼に会ってもらった。	0.1

167	<i>*mama mage putaa lawa mahansiyeen igena ganwaa gatta.</i>	私は私の子どもに一生懸命勉強してもらった。	0.1
168	<i>mama eyaa lawa maawa wuwamanaa karawa gatta.</i>	私は彼に必要としてもらった。	0.08
169	<i>mama eyaat ekka gaman karawa gatta.</i>	私は彼と一緒に行ってもらった。	0.08
170	<i>*mama eyaa lawa ekka yawaa gatta.</i>	私は彼にいっしょに行ってもらった。	0.05
171	<i>mama eyaa lawa wiwaaha karawa gatta.</i>	私は彼に結婚させてもらった。	0.05
172	<i>*mama eyaa lawa miya yawaa gatta.</i>	私は彼に死んでもらった。	0.04
173	<i>mama ammaa lawa maawa prasuuta karawa gatta.</i>	私は母に私を産んでもらった。	0
174	<i>mama eyaa lawa wisswaasa karawa gatta.</i>	私は彼に信じてもらった。	0

お わ り に

以上、様々な動詞について、*wa gannawa* の前項動詞になれるがどうかを見てきた。今回の調査から導き出された結論としては、次のようなことが言えるだろう。

- (1) 不規則動詞全てが *wa gannawa* の前項動詞になり得ないわけではない。規則動詞全てが *wa gannawa* の前項動詞になり得るわけではない。
- (2) *wa gannawa* の前項動詞になり得るかどうかは、動詞の語義か文全体の意味による。
- (3) *wa gannawa* の前項動詞になり易い動詞は、使役者に対し直接的な恩恵につなげることが可能な具体的な行為を表す動詞である。
- (4) *wa gannawa* の前項動詞になりにくい動詞は、①害を及ぼす行為、②態度、③自発的な好意に基づく行為、④精神状態、⑤心理的な働きかけ、⑥非意図的な行為の動詞である。
- (5) *wa gannawa* の前項動詞になり易い動詞でも、文全体の意味が常識的にありえない場合や使役者に対する直接的な利益が認めにくい場合は、*wa gannawa* 文として不適格である。

今回は、不規則動詞の中でもどの動詞が *wa gannawa* の前項動詞とならないのか結論はでなかったが、*gannawa* のような動詞が他の不規則動詞と比較して *wa gannawa* の前項動詞とならない可能性は高い。いずれにせよ、不規則動詞全てが *wa gannawa* 文を取らないというよりも、ある特定の動詞が *wa gannawa* 文を取らないというような修正が必要だろう。

また、今後の課題として、共同動作や仕返しなどが、使役者の利益として理解できるのかも調査したい。更に、非使役者格としての *lawa* と *Ta kiyala* の選択と *wa gannawa* の前項動詞とどのように関係するのかについても、今後の調査で明らかにしたい。

なお、日本語のテモラウ文との比較についても触れておくと、テモラウ文は、*wa gannawa* 文では不適格になる上記(3)～(5)の場合でも適格である。テモラウ文は他者のあらゆる行為・態度・状態に対し、それを有り難く思い、感謝の気持ちを持った時に使用可能で、むしろ使用しない方が正しくない場合もある。一方、*wa gannawa* 文は基本的に使役文であり、何かを依頼したり命じたりし、それにより使役者が具体的な恩恵を得た時にのみ適用される文である。それ以外の条件でこの構文を用いようとしたときには、不自然な文か非文となってしまう。

最後に、シンハラ語母語話者を対象にした日本語教育への提言として、依頼的な意味で用いる

使役型テモラウ文であれば *wa gannawa* 文に訳して理解させることができることと、テモラウ文は依頼の意味以外でも、他者の行為・態度・状態を自分にとって有り難いと思ったときに多用される表現でもあることを、適切な学習段階において指導していく必要があるだろう。そして、依頼の意味以外のテモラウ文をシンハラ語でどう表現するかを明らかにした上で、このようなテモラウ文を意識的に使用するような練習の工夫を考えなければならない。

付 記

小論は、平成22年度科学研究費補助金基盤研究（C）研究課題名「日本語とシンハラ語の授受表現——シンハラ人向け日本語教育文法の構築に向けて——」（研究代表：宮岸哲也，課題番号21520557）の助成を受けて執筆したものである。

参 考 文 献

- Priyadarshani, R. M. Sandhya (2008) 「JFL 日本語学習者の授受表現の習得——シンハラ語を母語とするスリランカ人学習者を対象として——」 広島大学大学院国際協力研究科修士論文
宮岸哲也 (2009) 「日本語とシンハラ語の収受動詞の対応について」 国語国文論集39号，安田女子大学日本文学科
宮岸哲也 (2010) 「日本語とシンハラ語の授与動詞」 国語国文論集40号，安田女子大学日本文学科

[2010. 10. 4 受理]